

J.R.R.トールキン

～インクリングスの仲間たち～

日時 2022年6月4日1時

場所 妖精ミュージアム

講師 井村君江 (妖精ミュージアム名誉館長)

(1) ジョン・ロナルド・ロウェル・トールキン (John Ronald Reuel Tolkien 1892-1973) オックスフォード大学マートン・カレッジ、アングロサクソン語、中世英文学教授、作家。

1892年1月3日南アフリカ(オレンジ自由国)銀行員の息子として生まれる。1894年弟誕生。1911年オックスフォード大学エクセター・カレッジ入学。1915年第1次世界大戦参戦、陸軍少尉：1916年3月エディスと結婚、4人の子供。10月末「塹壕熱」で送還。1918年『新英語辞典』編集。1945年マートン・カレッジ英語・英文学教授(23年、1959年引退)1973年81歳死去。

(2) 神話・伝説の国(「ベオウルフ」)

『ホビットの冒険』『指輪物語』『シルマリルの物語』(Legenndanum 伝説空間)

ホビット族—エルフ(フロド、ビルボ・バギンズ、魔術師ガンダルフ)

テューダー朝(1485-1603)エルフとフェアリーの語用いられた。

(アイルランドはレプラフォーン、ドイツはノーム、スカンジナビアはトロール)

『妖精物語について』(On Fairies Stories) 1947年

エドモンド・スペンサー(1552-1599)『妖精の女王』

マイケル・ドレイトン(1563-1631)の『ニンフィディア』1627年

ウィリアム・シェイクスピア(1564-1616)『夏の夜の夢』

妖精物語は風刺、冒険、道徳、空想目的は何でも、妖精の国に触れ物語を扱う。

3つの面

①超自然的なものに対しては神秘的なもの

②自然に対しては魔法的なもの

③人間に対してはさげすみとあわれみをうつす鏡。妖精物語は②強。

空想(ファンタステック)「想像力」、妖精的技法必要。

いままでイギリスになかったエルフ族、ホビット族を創生。

(3) 「インクルिंगス」の会合（「創作のための楽しい場」）

パブ「鷲と子供」（「イーグル・アンド・チャイルド」）集合所。

C.S.ルイスと毎回ビール1パイント飲みながら会話。原稿をよく聞いてくれた。

「インクルिंगス」の名称の意味不明、トールキンが勝手に言い出したもの。

主なメンバー（教え子たちも誘われる。他大学の T.S.エリオットや H.G.ウェルズ等）

チャールズ・ウィリアムズ、ネヴィル・コーギル、ジョン・ウエイン

1963年 C.S.ルイスの死去によって、自然解散。10年継続した。

学者としての研究、創作者としての小説作品、現代の2人の創作者。